

「人と地球の未来を考える」オンラインサミット

<http://www.paes2021.org>



日本国で行われる太平洋・島サミット（Pacific Islands Leaders Meeting：PALM）の第9回開催を機に、人と自然の未来構築に向けた様々な諸問題をディスカッションするオンラインサミットを開催致します。＜外務省 第9回太平洋・島サミット記念事業＞

第一回目のイベントでは、水のスペシャリストや地球の海に熟知した水中カメラマン、各国に幅広いネットワークを持つランドオペレーターなどの方々がアドバイザーとなり、問題解決の糸口をSDGs(持続可能な開発目標)に沿った内容で共に考え、解決方法を模索します。

また、このイベントでは、各団体の長や企業のトップ、研究者、NPO、議員職ほか、官民を問わず多彩なメンバーにご参加頂き、今後における青少年交流やビジネス交流など各国間のパートナーシップ構築の機会にも成り得るものと考えております。

【イベント概要】

第7回の島サミットにおいて「太平洋・島嶼国の優先課題に対応するための取組みとして、今後3年間にわたって（1）防災（2）気候変動（3）環境（4）人的交流（5）持続可能な開発（6）海洋・漁業（7）貿易・投資・観光の7つの分野での協力を進めること」が決定されました。

私たちは、第9回目となる太平洋・島サミット(PALM9)の開催を機に、上記7つの分野のうち5分野に焦点を当て、直面している課題や取り組み事例なども互いに紹介することで具体的な問題点の“見える化”を図ります。

特に、今回は下記項目をピックアップして問題解決の糸口とします。

- ・環境の分野から「ゴミ問題」に関すること
- ・人的交流の分野から「ネットワーク作り」に関すること
- ・持続可能な開発の分野から「水問題」に関すること
- ・海洋・漁業の分野から「漁業」および「生産」に関すること
- ・貿易・投資・観光の分野から「観光」および「産業」に関すること

【開催順序について】

開催に際しては、テーマに沿った内容かつ時差や希望日時の内容により順次決定させていただきますが、参加表明を頂いた国で、今回ご参加できなかったチームは、次回以降の開催時にご参加頂くこととなります。

【開催手順】

- ・島サミット開催国である日本の三重県志摩市内で、ZOOMによるホスト配信を致します。
- ・同時に参加できる国数は、有意義な時間とするためホスト国を含めて3ヶ国までとし、Zoomを通して逐次通訳が行われます。※共通言語は英語とします。
- ・サミットは、以下の通りプロの司会進行で進めて参ります。
 - ①自国の紹介（ビデオやスライドショー、自身で説明などPRして下さい）※5分以内
 - ②課題と取組（自国が抱えている課題と取組みがあればご紹介下さい）
※今回のテーマに沿って5つの項目の中から選択してください。
※発表者は1チーム（1カ国）1名で、15分以内でご紹介ください。
 - ③2ヶ国の発表後に5分間の休憩をとります。
 - ④ホスト国（日本）の発表（①-②）を行います。※ファシリテーターが入ります
 - ⑤アドバイザー3名にそれぞれ10分以内でお話して頂きます。

⑥参加者の皆さんから ご質問を頂きます。(5分程度)

⑦終了時に、関係者の挨拶で締めくくります。

※ 開始直前には、通信状況のチェックや参加者名の読み方などの確認が行われます。
(詳細は、申込後に送信される参加要項などをご覧ください)
また、開始の際は主催者のご挨拶と参加者のご紹介などを行います。

【開催日程】

- ・開催日程は、参加国の希望日時を元に 関係団体や参加者と協議を重ね、スケジュールを決定致します。(実施期間：2021年7月1日～12月10日)
- ・所要時間は、2カ国の場合120分程度、3ヶ国の場合で150分程度を予定しています。
また、開始時間は各国との時差により変動します。

【条件など】 ※五十音順

参加対象：島嶼国19か国(オーストラリア連邦、キリバス共和国、クック諸島、サモア独立国、ソロモン諸島、ツバル、トンガ王国、ナウル共和国、ニューカレドニア、ニュージーランド、ニウエ、バヌアツ共和国、パプアニューギニア独立国、パラオ共和国、フィジー共和国、仏領ポリネシア、マーシャル諸島、ミクロネシア連邦、日本)

参加資格：上記対象国に在住または出身の個人・企業・団体・行政など 高校生以上

参加人数：一カ国あたり1チーム。5名まで参加できます。

必要機材：会議ソフト ZOOM とインターネット環境をご準備ください。

※参加パスワードなどは確定後にお知らせいたします。

参加費用：無料

ほか備考：参加国との相互協力体制の構築に向けたサイト PAES2021 の専用ページでご紹介させていただきますので、PRビデオなどがあれば事前にお送りください。

【参加方法】

参加される方は、下記の必要項目をご確認の上、お申込みください。

申込方法：専用の申込書(PDF/.DOC)にご記入の上、メールに添付してお申込みください。

※お申込み前にホームページをよくご確認ください。

必須条件：「自国の紹介」・「課題と取組」・「質問事項」について、事前に説明文や紹介文の内容を事前に英語のテキストでご提出ください。

【アドバイザー】

<第一回>

加藤靖浩氏 (一般社団法人 アクアラボ理事長/慶応義塾大学(専門：水の生命科学))

東内宏治氏 (有限会社オクト代表取締役/プロダイバー養成センター講師/水中カメラマン)

高井一史氏 (エーペックスインターナショナル株式会社 取締役社長/PATA 日本支部会員)

<次回以降>

回によって、SDGs 専門家・政財界・芸能・スポーツほか 多彩なゲストもお迎えします。

【主催など】

主催：特定非営利活動法人 世界のきずな文化交流協会

住所：三重県志摩市志摩町和具 570

電話：0599-85-1883 (FAX 兼用) ※日本語のみ

<http://www.kizuna-association.net>

【お問合せ】 Eメールにてお問合せください。(送信先：inquirysm@paes2021.org)